

polk®

RESERVE™

OWNER'S MANUAL

R900

ハイトモジュールスピーカー

POLK. EXPECT GREAT SOUND.®

目次

Expect Great Sound — Reserveシリーズ	2
安全上の注意事項	3
梱包内容.....	4
システムへの接続方法.....	4
Reserveシリーズスピーカーのお手入れ方法	5
R900スピーカーの設置位置	5
仕様	9

Expect Great Sound — Polk Reserveシリーズ

このたびは、Polk Reserveシリーズのスピーカーをお買い上げいただきありがとうございます。モダンなスタイルに、ポークのプレミアム・ピナクル・トゥイーターとタービン・ミッドレンジ・ドライバーを組み合わせることで、高解像度なディテールとイメージングを実現しました。緻密で深みのある豊かな低音で、全く新しいリスニング体験をお楽しみください。ピュアでミニマルなPolk Reserveシリーズは、あなたにより良いエンターテインメントをお届けするために設計されています。

Polk Audioは、45年以上にわたって素晴らしいサウンドの製品を生み出すメーカーとしての評判を築いてきました。Polkの特徴である優れたサウンドとビルドクオリティは、数々の特許取得技術と受賞歴を誇る革新的な技術によって支えられています。Polkにとって、オーディオ製品を作ることは単なる仕事ではありません。最高のサウンドを皆様にお届けしたいという情熱が、私たちが突き動かしているのです。

警告：音量にご注意ください

Polk Audioのスピーカーは非常に高い音量での再生が可能のため、深刻な後遺症となる聴覚の障害を引き起こす恐れがあります。Polk Audio, Inc. は製品の誤用を原因とする聴覚障害、身体の損傷または物損に関して責任を負いかねます。本ガイドラインにご留意いただき、適正なボリューム操作をお願いいたします。

- 85dBを超える音量での長時間のリスニングはお控えください。



注意

電気ショックの危険がありますのでカバー（または背面パネル）を取り外さないでください。ユーザーに有用な部品は内部にありません。資格のあるサービス担当者にサービスを依頼してください。




正三角形の中に矢印のついた雷があるマークは、絶縁されていない「危険電圧」が製品の筐体内にあり人体に電気ショックを与える危険があることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、操作およびメンテナンス（保守）に関する重要な指示が機器付属の文書に記載されていることを警告するものです。

重要な安全上の注意事項

本製品は厳格な品質基準および安全規格を満たすように設計・製造されています。設置および操作に関する次の注意事項を守ってください。

1. 本説明書をお読みください。
2. 本説明書を保管してください。
3. すべての警告にご注意ください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この装置は水に近づけないでください。
6. 清掃する際は乾いた布以外を使わないでください。
7. 通気口をふさがないようにください。製造元の指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、温風の送風口、ストーブその他の熱源（アンプを含む）の周囲に設置しないでください。
9. 製造元が指定した付属品・アクセサリ以外は使用しないでください。
10. カート、スタンド、三脚、ブラケットまたはテーブルは  製造元が指定するものまたは装置と併売のものだけを使用してください。カートに装置を乗せて移動する際は転倒しないようご注意ください。
11. 修理が必要な場合はすべて資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが破損した、装置に液体が飛散したか物体が落下した、装置が雨や湿気に晒された、装置が正常に動作しない、または装置が落下したなどにより装置が損傷を受けた場合は修理が必要です。

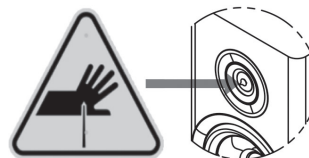
使用に関する注意

警告

- 高温を避けてください。ラックに設置する場合は十分な放熱経路を確保してください。
- ユニットに湿気、水、および粉塵がかからないようにしてください。
- 換気口をふさがないようにください。
- 異物をユニットに入れないでください。
- 殺虫剤、ベンゼンおよびシンナーをユニットに接触させないようにください。
- ユニットの分解や改造を行わないでください。
- 新聞、テーブルクロス、カーテンなどが換気口を覆って換気が不十分となることのないようご注意ください。
- 点灯したろうそくなどの裸火をユニットの上に置かないでください。
- ユニットに液体がかからないようにしてください。
- 花瓶など液体を入れた物体をユニットの上に置かないでください。

注意:

スピーカーを開梱する際には注意してください。ツイーターの先端は尖っているため、怪我をする恐れがあります。使用していない時にはスピーカーグレルを装着してください。



リサイクルに関する注意:

この製品の包装材は再生可能であり再利用できます。各地のリサイクル規制に従って包装材を廃棄してください。ユニットを廃棄する場合は各地の法令に従ってください。

梱包内容

次のものを同梱しています。

1. スピーカー
2. オーナーズマニュアル
3. 壁掛け用テンプレート
4. グリル(磁力で取り付け)
(スピーカーケーブルは含まれていません)

システムへの接続方法

最高の音質を得るにはスピーカーを正しく配線することが重要です。

スピーカーの準備

警告ラベルや保護ラベルをすべて取り外し、プラスチックの袋からグリルを取り出します。ゴム足が付属している場合は、スピーカーの底に取り付け、固定してスピーカーを安定させます。

配線の準備

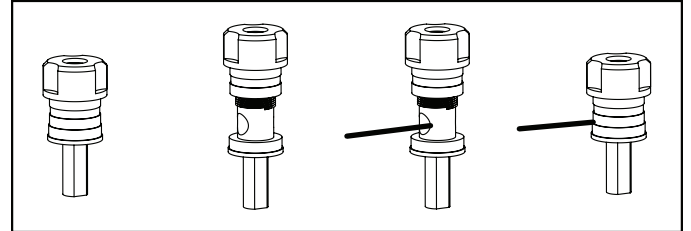
レシーバーまたはアンプの説明書に記載された指示に従って接続してください。ケーブルの2本の導線の絶縁被覆を先端から12mm切り取って金属部分を露出させ、各導線をよじって一本のより線にします。各スピーカーの背面にある端子のうち一方が赤色(+)でありもう一方が黒色(-)であることにご注意ください。アンプまたはレシーバーのプラス(+)端子からスピーカーの赤色(+)端子にケーブルを接続し、アンプまたはレシーバーのマイナス(-)端子からスピーカーの黒色(-)端子にケーブルを接続します。ほとんどのケーブルは極性を誤らないように2本の導線のうち片方に表示(色コード、模様または文字)があります。

ケーブル長	最小ワイヤーゲージ
5mまで	16
5~15m	14
15~25m	12
25m以上	10

下記の推奨寸法はアンプやレシーバーから各スピーカーへの接続すべてが対象となります。

接続端子

接続端子にケーブルを接続するには、端子のキャップを外して端子の基底近くにある穴にケーブルの裸線を挿入します。絶縁被覆のある部分を挿入すると接続不良となるため挿入しないでください。ケーブルがしっかり固定されるまで端子のキャップを締め付けます(締めすぎないようにしてください)。



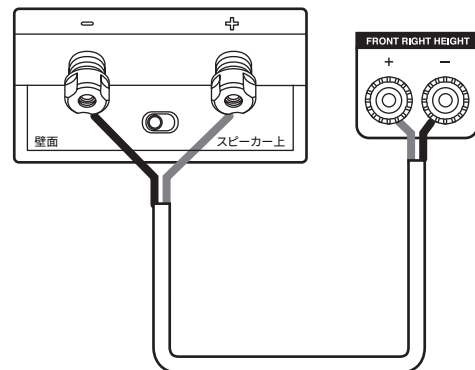
コネクター

スピーカーケーブル用コネクターには複数の選択肢がありますが、どれも好みのものをお選びください。一般に使用されるのはバナナプラグ、Yラグ、裸線です。スピーカーの設置場所とシステムの構成が決まっており設置後に動かす予定がない場合は裸線が最適です。裸線のひげが互いに接触しないようにする点のみご注意ください。スピーカーの位置を様々に変えて試したい場合は、接続や取り外しが容易なYラグやバナナプラグが便利です。

スピーカーの基本的な配線

アンプまたはレシーバーの赤色(+)端子および黒色(-)端子からスピーカーの赤色(+)端子および黒色(-)端子にそれぞれケーブルを接続します。セットアップ時に、壁面またはスピーカー設置場所の正しい位置にスイッチをスライドさせます。

スピーカーからの出音が「薄い」と感じられる場合、低音が弱い場合、またはセンターの音像が小さいか音像がない場合はスピーカーケーブルの片方が逆に接続されています。すべての接続を再度ご確認ください。



AVレシーバーのセットアップ

スピーカーを正しく設定するために、画面のセットアップ手順に従ってください。設置後、セットアップが正しければ、スピーカーからテスト音が聞こえます。

Reserveシリーズスピーカーのお手入れ方法

ちょっとしたコツで、スピーカーの美しい外観を維持することができます。パネルの清掃には水を含ませて固く絞った柔らかい布を使用してください。

R900スピーカーの設置位置

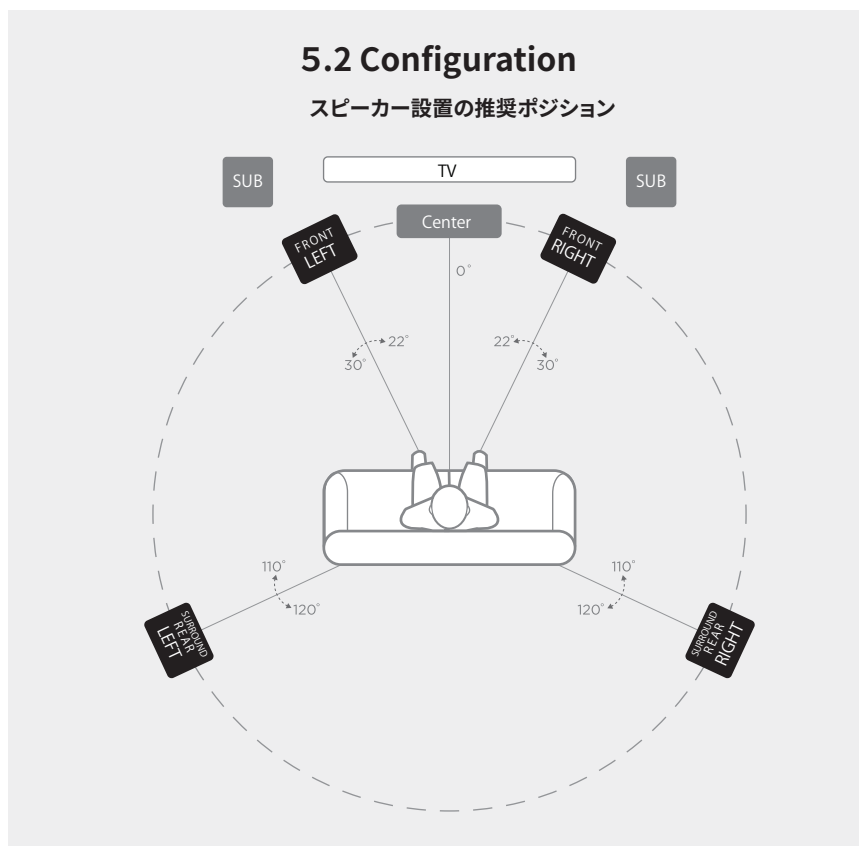
R900スピーカーはハイトスピーカーとして、R200、R500、R600、R700スピーカーの上に物理的に設置するように設計されています。壁面に取り付けることもできます（天井には取り付けないでください）。

そのため、Dolby Atmos、IMAX Enhanced、およびDTS:X音声コーデックを使用できます。

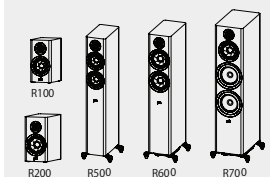
『スピーカー底面のスイッチで「ON SPEAKER」と「ON WALL」を切り替えると、それぞれの設置方法に最適な音響特性を得ることができます。スタックタイプで、フロントスピーカーやサラウンドスピーカー上部に設置する場合は、このスイッチを「ON SPEAKER」に設定してください。壁掛けで使用する場合は「ON WALL」に設定してください。

壁面取り付けオプション

水準器またはテープを使用して、壁面の所定の位置に壁面取り付けテンプレートに合わせてください。4.8mmの太さのタッピングネジ（付属していません）を使用して、壁面にスピーカーを固定します。



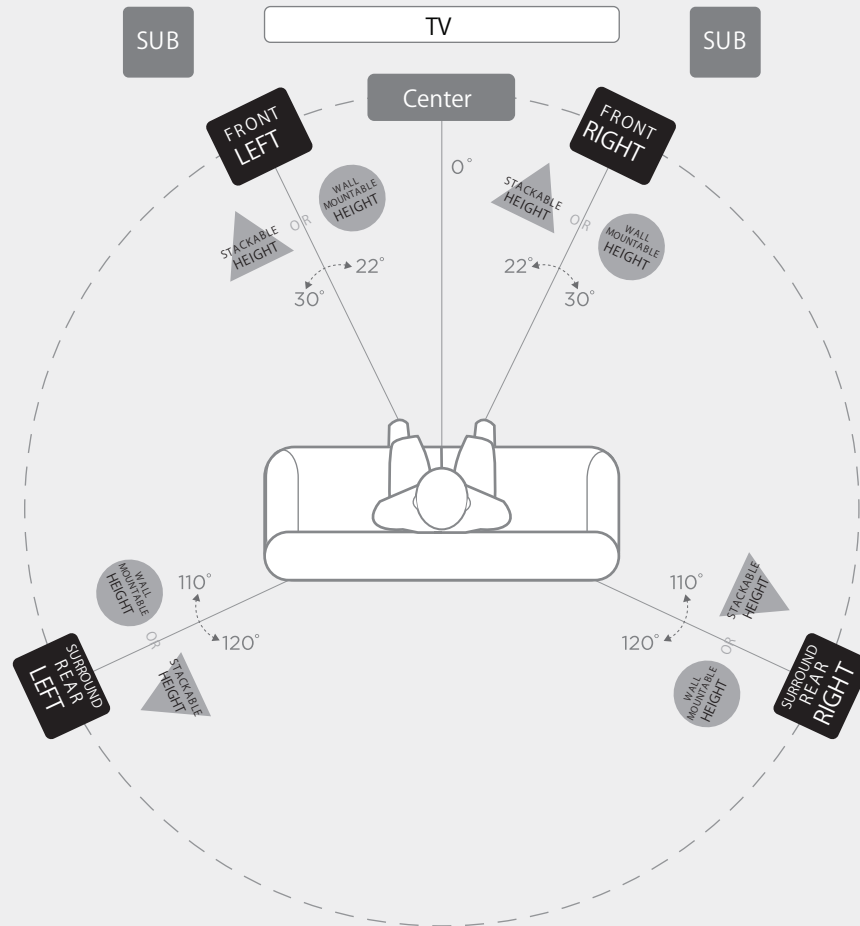
サラウンドシステムの基本スピーカー（フロントL/R、サラウンドL/R）には下記のモデルを推奨します。



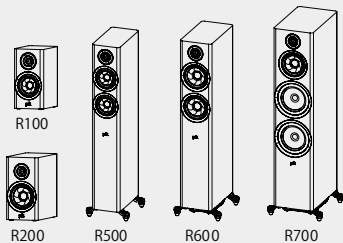
PRIMARY

DOLBY ATMOS® 5.2.4 Configuration

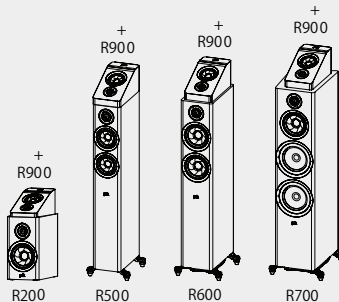
スピーカー設置の推奨ポジション



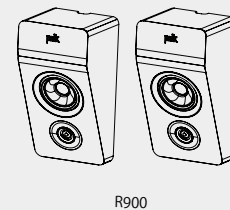
サラウンドシステムの基本スピーカー（フロントL/R、サラウンドL/R）には下記のモデルを推奨します。



スタックタイプのハイトスピーカーには下記の組みあわせを推奨します。



ウォールマウント（壁掛け）対応のハイトスピーカー



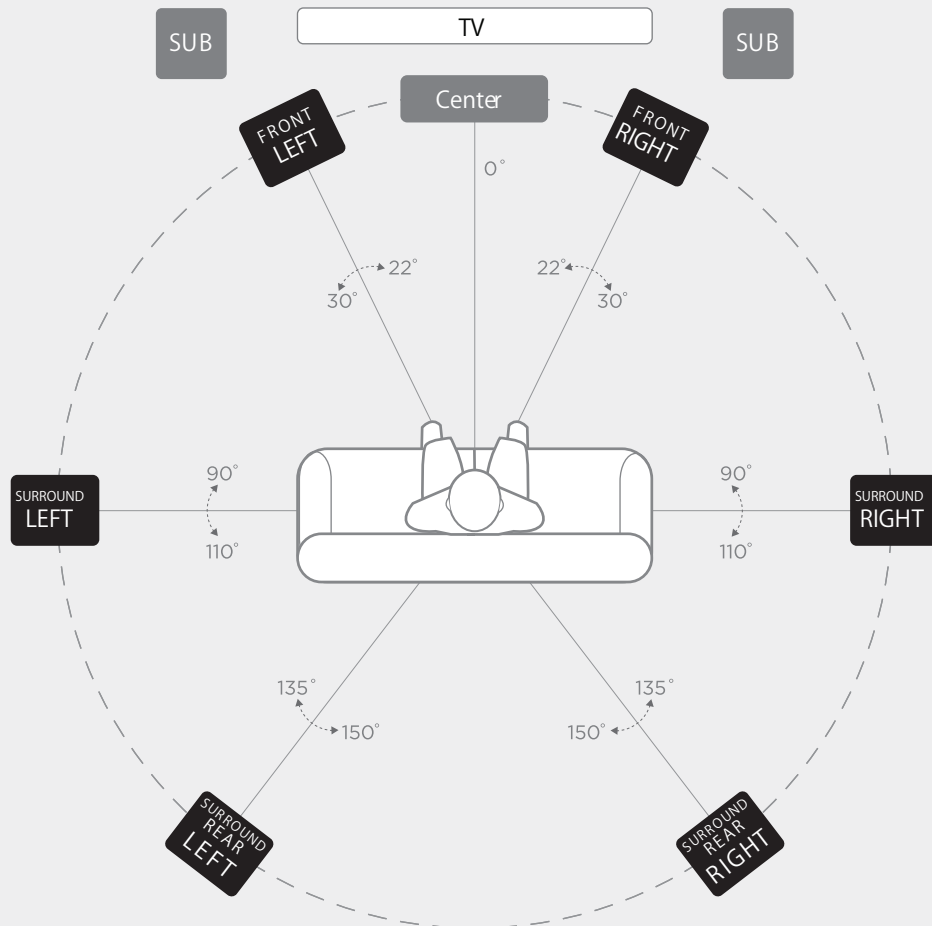
PRIMARY

STACKABLE HEIGHT

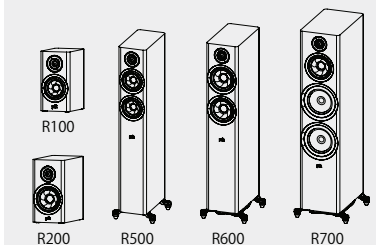
WALL MOUNTABLE HEIGHT

7.2 Configuration

スピーカー設置の推奨ポジション



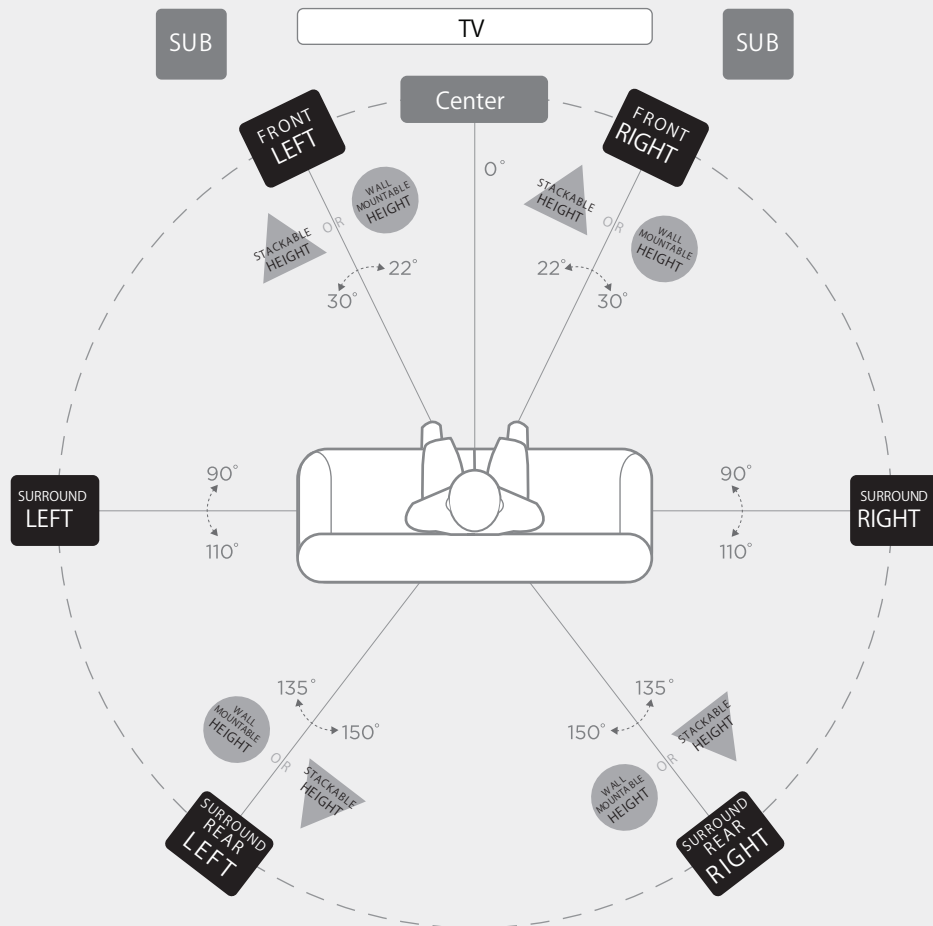
サラウンドシステムの基本スピーカー（フロントL/R、サラウンドL/R、サラウンドリアL/R）には下記のモデルを推奨します。



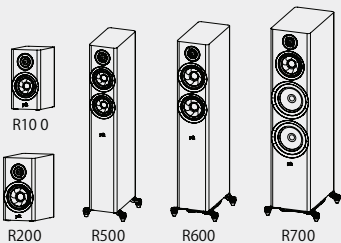
PRIMARY

DOLBY ATMOS® 7.2.4 Configuration

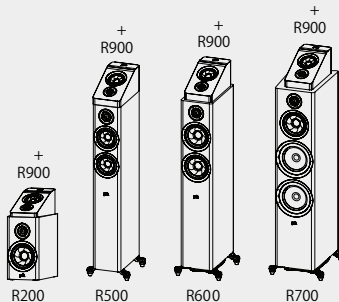
スピーカー設置の推奨ポジション



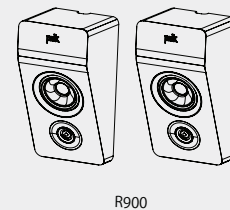
サラウンドシステムの基本スピーカー（フロントL/R、サラウンドL/R、サラウンドリアL/R）には下記のモデルを推奨します。



スタックタイプのハイトスピーカーには下記の組み合わせを推奨します。



ウォールマウント（壁掛け）対応のハイトスピーカー



PRIMARY

STACKABLE HEIGHT

WALL MOUNTABLE HEIGHT

Reserve R900ハイトモジュールスピーカーの仕様	
ツイーター	0.75インチ (19ミリ) リングラジエーター
ミッドレンジ/ミッドバス	4インチ (102ミリ) タービンコーン
オーバーオール周波数特性	50Hz~50kHz
周波数特性 (-3dB限界)	70Hz~32kHz
推奨アンプ出力	45~100W
最小インピーダンス	4.2Ω
感度 (2.83V/1m)	85.5dB SPL
クロスオーバー周波数	
ツイーター/ミッドレンジ	2100Hz
寸法および重量属性	
製品寸法 (W×H×D) (全体の最深部、グリル)	166×159×320mm
製品重量	3kg
梱包重量	7.3kg
筐体	
ミッドバス/ウーファーエンクロージャータイプ	密閉型
仕上げ	ブラック/ブラウン
壁掛け対応	あり
接続端子	シングル、ニッケルめっき
認証 (安全性および規制以外)	
ハイレゾ認証	あり

* 製品の仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。

5年間製品保証

株式会社ディーアンドエムホールディングスは、Polk Audioのスピーカー製品について、5年間の製品保証を行います。詳しい保証規定については、添付の保証書の記載内容をご参照ください。



株式会社 ディーアンドエムホールディングス

〒210-8569

神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1 D&Mビル

当社製品のご相談と修理についてのお問い合わせは、お買い上げ店または下記窓口にご連絡ください。

お客様相談センター

☎ 0570 (666) 112 または
050 (3388) 6801

FAX : 044 (330) 1367

- 受付時間 10:00 ~ 18:00 (当社休日および祝日を除く、月~金曜日)
- お問い合わせをいただく前に、ホームページのFAQをご確認ください。
- メールでお問い合わせをいただくこともできます。
<https://jp.polkaudio.com/contact-us>

* 電話番号・ファックス番号・URLは変更になる場合があります。

修理相談窓口

☎ 0570 (666) 811

■ 受付時間 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30
(当社休日および祝日を除く、月~金曜日)

■ 上記番号をご利用いただけない場合 ☎ 0466 (86) 9520

■ 故障・修理・その他のサービス関連情報については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。
<https://jp.polkaudio.com/>

■ 代表修理窓口
首都圏サービスセンター
〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2010-16
FAX : 0466 (86) 9522

* ディーアンドエムホールディングス本社では製品の修理を受け付けておりません。お持ち込みいただいても受け取ることができませんのでご了承ください。